

## 問020018問題

販売実績表作成に関する次の説明を読んで、設問に答えよ。

Aスーパーの本部のシステムに、販売実績ファイル(様式1)を使用して店舗別に販売実績表(様式2)を作成する処理がある(処理の流れは図1)。

〔前提条件〕

- (1) 販売実績ファイルは、店舗コード別、商品コード別で昇順に整列されており、各店舗ごとに扱い商品のすべてが記録されている(販売金額が0の商品も記録されている)。
- (2) 店舗数は40店舗である。
- (3) 扱い商品の総種類は10,000種類、各店舗での平均は8,000種類である。
- (4) 販売実績表の表示方法は次のとおりである。
  - ① 全店の販売金額の多い順に50商品を選び、それらの商品が各店舗では何位の販売であったかを表示する。
  - ② 販売金額が同じときは、先に入力されたものを上位として表示する。
  - ③ 当該店舗のデータと全店データを併記して表示する。

店舗 コード	商品 コード	販売 数量	販売 金額
-----------	-----------	----------	----------

様式1 販売実績ファイルの様式

販売実績表							
店舗コード		999999					
商品コード・商品名称		自店データ			全店データ		
		順位	数量	金額	順位	数量	金額
999999	NNNNNNNNNNNNNN	999	9,999	999,999	1	9,999	999,999
.	.	.	.	.	2	.	.
.	.	.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	50	.	.

様式2 販売実績表の様式

**設問 1** 次の説明文の [ ] に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。

- (1) 図 1 の処理では、F 1 ファイルには最低 [ a ] 項目必要である。  
 (2) 図 1 の処理で出力されるレコード件数は、F 2 ファイルは平均 [ b ] レコード、  
 F 3 ファイルは [ c ] レコードとなる。

a に関する解答群

- ア 3                      イ 4                      ウ 5                      エ 6                      オ 7

b、c に関する解答群

- ア 2000                      イ 8000                      ウ 1万                      エ 4万  
 オ 20万                      カ 32万                      キ 40万

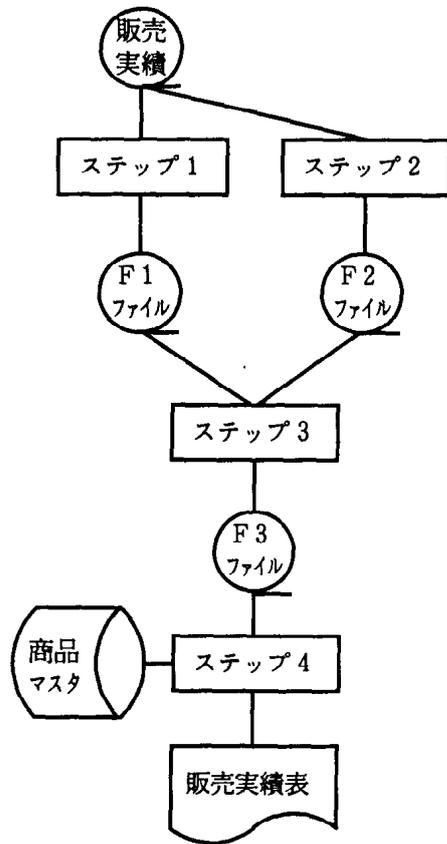


図 1 現在の処理の流れ図

処理ステップの説明

ステップ 1 : ① 商品コードをキーとして販売実績ファイルを整理する。

② 商品コードごとの販売数量・販売金額の合計を計算し、販売金額の多い順に上位 50 商品を F 1 ファイルに出力する。

ステップ 2 : ① 店舗コード、販売金額 (降順) をキーとして販売実績ファイルを整理する。

② 各店舗ごとに販売金額の多い順に自店順位を付け F 2 ファイルに出力する。

ステップ 3 : 全店データ (F 1 ファイル) をメモリに格納後、店舗別データ (F 2 ファイル) と照合して、1 レコードに編集した F 3 ファイル (様式 3) を作成する。

ステップ 4 : ① 店舗コード、全店順位をキーとして F 3 ファイルを整理する。

② 店舗別に販売実績表を作成する。  
 なお、商品名称表示のため商品マスタを参照する。

店舗コード	商品コード	自店データ		全店データ		
		自店順位	販売数量	販売金額	全店順位	販売数量

様式 3 F 3 ファイルの様式

次に、各店舗での販売上位の商品を把握するため、店舗別に、当該店舗の販売金額の多い順に50商品を選び、それが全店で何位の販売であったかを表示する方法に変更することになった。これに伴い、現在の処理の流れを図2に変更するとともに、処理ステップ1～4の処理内容も変更する(変更後の表示方法は様式4)。

**設問2** 次の説明文の  に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。

- (1) 変更後の処理でステップ3の入力となるF12ファイル(全店データ)のレコード件数は  d 、F13ファイル(店舗別データ)のレコード件数は  e 、出力されるF3ファイルのレコード件数は  f  となる。
- (2) 変更後の処理で追加されるステップの整列キーは、ステップ11  g 、ステップ12とステップ13が  h  である。

d～fに関する解答群

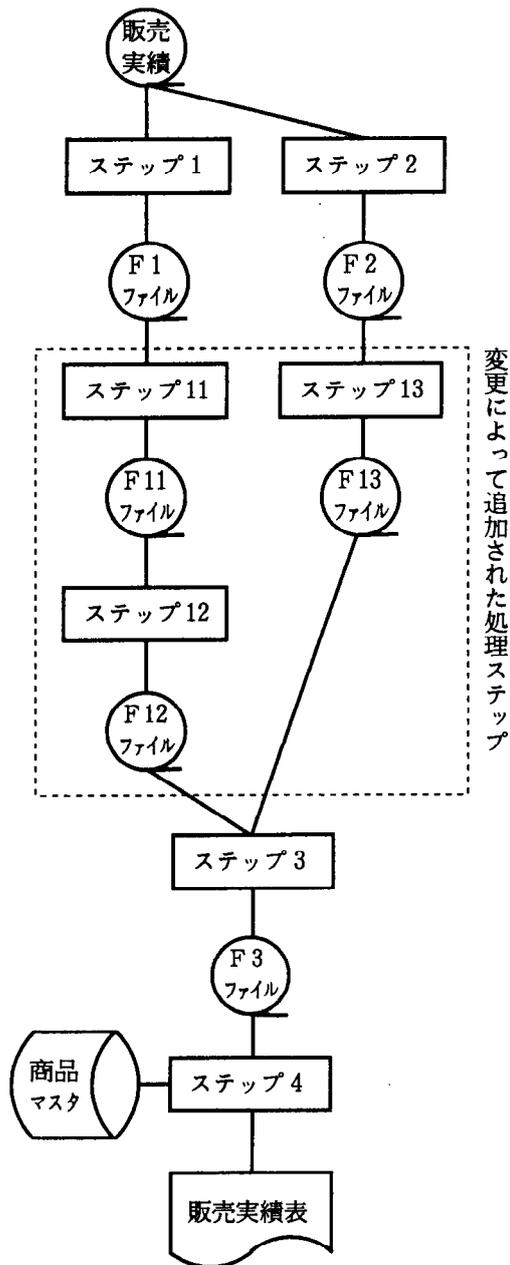
- ア 2000                      イ 8000                      ウ 1万                      エ 4万  
オ 20万                      カ 32万                      キ 40万

g、bに関する解答群

- ア 商品コード                      イ 商品コード、販売金額(降順)  
ウ 店舗コード                      エ 店舗コード、販売金額(降順)  
オ 販売金額(降順)

販売実績表						
店舗コード		999999				
商品コード・商品名称	自店データ			全店データ		
	順位	数量	金額	順位	数量	金額
999999 NNNNNNNNNNNNN	1	9,999	999,999	999	9,999	999,999
・	2	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・
・	50	・	・	・	・	・

様式4 変更後の販売実績表の様式



#### 処理ステップの説明

ステップ1：① 商品コードをキーとして販売実績ファイルを整理する。

② 商品コードごとの販売数量・販売金額の合計を計算し、全件をF1ファイルに出力する。

ステップ2：① 店舗コード、販売金額（降順）をキーとして販売実績ファイルを整理する。

② 店舗別に販売金額による自店順位を付け、販売実績表表示に必要な件数だけをF2ファイルに出力する。

ステップ3：F12ファイル（全店データ）とF13ファイル（店舗別データ）を照合して、F3ファイルを作成する。

ステップ4：① 店舗コード、自店順位をキーとしてF3ファイルを整理する。

② 店舗別に販売実績表を作成する。なお、商品名称を表示するために商品マスタを参照する。

#### 追加したステップの説明

ステップ11：F1ファイルを整理し、整理順に順位を付けて、全件をF11ファイルに出力する。

ステップ12：F11ファイルを整理しF12ファイルを作成する。

ステップ13：F2ファイルを整理しF13ファイルを作成する。

図2 変更後の処理の流れ図